



2022年11月11日

各 位

会社名 **ビジネスエンジニアリング株式会社**
 代表者名 取締役社長 羽田 雅一
 (コード番号 4828 東証プライム)
 問合せ先 専務取締役 別納 成明
 電 話 03-3510-1600

2023年3月期 通期業績予想および配当予想の修正（増配）ならびに 剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想および1株当たり配当予想につき、下記のとおり修正いたします。あわせまして、本日の取締役会において、剰余金の配当（中間配当）について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 通期業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,900	2,600	2,600	1,770	147.50
今回修正予想 (B)	17,900	3,000	3,000	2,100	175.00
増減額 (B - A)	0	400	400	330	
増減率 (%)	—	15.4%	15.4%	18.6%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,760	2,412	2,443	1,643	137.46

(2) 個別業績予想

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,500	2,220	1,520	126.67
今回修正予想 (B)	17,500	2,540	1,780	148.34
増減額 (B - A)	0	320	260	
増減率 (%)	—	14.4%	17.1%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,403	2,088	1,414	118.26

(注) 2022年6月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(3) 修正の理由

売上高につきましては、概ね計画どおりに進捗する見込みです。利益面につきましては、ソリューション事業のプロジェクト採算性向上やプロダクト事業のライセンス販売が計画を上回ることが見込まれることなどから、売上総利益は計画を上回る見込みです。販促活動、営業活動および企業広報活動の強化等により、下期計上予定の販売費及び一般管理費は上期に比し増加する見込みですが、利益は連結・個別ともに前回業績予想を上回る見込みです。

通期連結業績予想は、売上高 17,900 百万円（前回業績予想 17,900 百万円）、営業利益 3,000 百万円（前回業績予想比 400 百万円増）、経常利益 3,000 百万円（前回業績予想比 400 百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益 2,100 百万円（前回業績予想比 330 百万円増）となる見込みです。

通期個別業績予想は、売上高 17,500 百万円（前回業績予想 17,500 百万円）、経常利益 2,540 百万円（前回業績予想比 320 百万円増）、当期純利益 1,780 百万円（前回業績予想比 260 百万円増）となる見込みです。

利益につきましては、各々 7 期連続で過去最高益を更新する見込みです。

2. 2023 年 3 月期配当

(1) 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (2022 年 3 月期 第 2 四半期末)
基 準 日	2022 年 9 月 30 日	同左	2021 年 9 月 30 日
1 株当たり 配 当 金	21 円 00 銭	21 円 00 銭	35 円 00 銭
配当金総額	251,996 千円	—	209,998 千円
効力発生日	2022 年 12 月 2 日	—	2021 年 12 月 2 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 2022 年 3 月期の中間配当実績は、2022 年 6 月 1 日効力発生の 1 対 2 の株式分割前の配当金となります。

(2) 期末配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022 年 5 月 12 日 公 表)		21 円 00 銭	42 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		39 円 00 銭	60 円 00 銭
当 期 実 績 (2023 年 3 月期)	21 円 00 銭		
前 期 実 績 (2022 年 3 月期)	35 円 00 銭	49 円 00 銭	84 円 00 銭

(注) 2022 年 3 月期の配当実績は、2022 年 6 月 1 日効力発生の 1 対 2 の株式分割前の配当金となります。

(3) 修正の理由

当社は、当社を取り巻く事業環境の見通し、業績見込み、当社の財務体質等を総合的に勘案して、株主への利益還元に努めております。

株主還元は、配当金の支払いにより行う方針であり、安定的な配当の継続に努めるとともに、連結配当性向が中長期的に30%を上回るよう努めることを基本的な方針としております。

2023年3月期の配当予想につきましては、上記の基本的な方針と通期業績見込み等を勘案し、直近の年間配当予想1株につき42円に対し18円増配し、1株につき60円に修正いたします。中間配当(第2四半期末配当)につきましては、直近の配当予想どおり1株につき21円とさせていただき、期末配当予想につきましては、1株につき18円増配の39円に修正いたします。

これにより、2023年3月期の年間配当金は、前期実績84円(1対2の株式分割考慮後42円)に対し実質的に増配となり、8期連続増配、過去最高となる見込みです。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。